

平成25年度 佐渡市小学校教育研修会 学校保健部 活動報告

佐渡市立高千小学校 養護教諭 藤井 浩子

1 研修の方針

児童の健康問題が多様化している中で、それに対して適切な対応ができるよう、会員一人一人の資質の向上を図る。

2 活動の概要

(1) 日時 平成25年7月29日(月) 午後1時50分～4時30分

(2) 会場 佐渡市立真野小学校

(3) 内容 講義・演習

講師 佐渡市立羽茂中学校

養護教諭 中村 美砂緒 様

「健康行動理論に基づいた保健指導の取組」



3 研修の実際 (会員24名中20名参加)

(1) 講義

健康行動理論に基づいた健康行動変容記の、どのステージに対象者がいるのかを系統的に把握し、アプローチすることが必要である。メリットが大きくなければ、行動変容は見られない。目標を小さく設定し、児童一人一人に成功体験を与えることが大切であるということをつかりやすく講義していただいた。

(2) 演習

会員一人につき1台ずつパソコンを使い、統計的検定演習を行った。健康教育の指導効果を評価する際に、統計的検定を用いることが、実践活動の根拠となる。そこで、例題をもとに“JavaScript-STAR”(統計ソフト)を使用し、全会員が分析を行った。有意差から指導効果をどのように考察し、今後の指導にどう生かしていくかを演習を通して研修した。



4 研修を終えて

日々の実践に、客観的、理論的に大きな説得力をもたせるために必要な統計的検定を学んだ。今後、各校での実践に生かし、健康教育を推進するために有意義な研修となった。